

2022年9月9日

横須賀市長 上地 克明 様

日本共産党市議団
団長 大村洋子
ねぎしかずこ
井坂直

安倍晋三元首相の「国葬」当日の本市庁舎等における
半旗掲揚中止を求める要望書

参院選最終版、街頭演説中に凶弾に倒れるという衝撃的事件で安倍晋三元首相がお亡くなりになりました。私たちは心からの哀悼の意と同時に、あってはならない暴挙に強い憤りを表明いたします。

安倍元首相死去を受け、政府は9月27日葬儀を日本武道館で「国葬」として行うことを発表しました。しかし、国葬挙行の法的根拠はどこにもないばかりか、国会における審議も行われず閣議のみで決定されたことはあまりに道理を欠いたものと言わざるを得ません。

物価高騰で国民生活が厳しい折に巨額の税金を投入することにも強い反発の意見が広がっています。安倍晋三元首相の政策を大いに称える方々がいることは事実でしょう。しかし、少なくない国民が「モリ・カケ・桜問題」における数々の疑念を持ち続けていることも事実です。そして、それは「統一協会との癒着」においても同じであり、結果として政治をゆがめることになりました。政治家として評価の分かれる人物を国家の名の下に賛美する国葬挙行は我が国の歴史に汚点を残すことになるでしょう。

本市は過日、半旗掲揚を表明しました。前述のように国民世論は「国葬」をめぐる完全に分断する様相を呈しています。このような状況を鑑みれば、あたかも市民総意であるかのごとき本市庁舎等の半旗掲揚は市民本位の市政からは程遠いものです。よって、以下要望します。

記

「国葬」当日の本市庁舎等の半旗掲揚中止を求めます。

以上